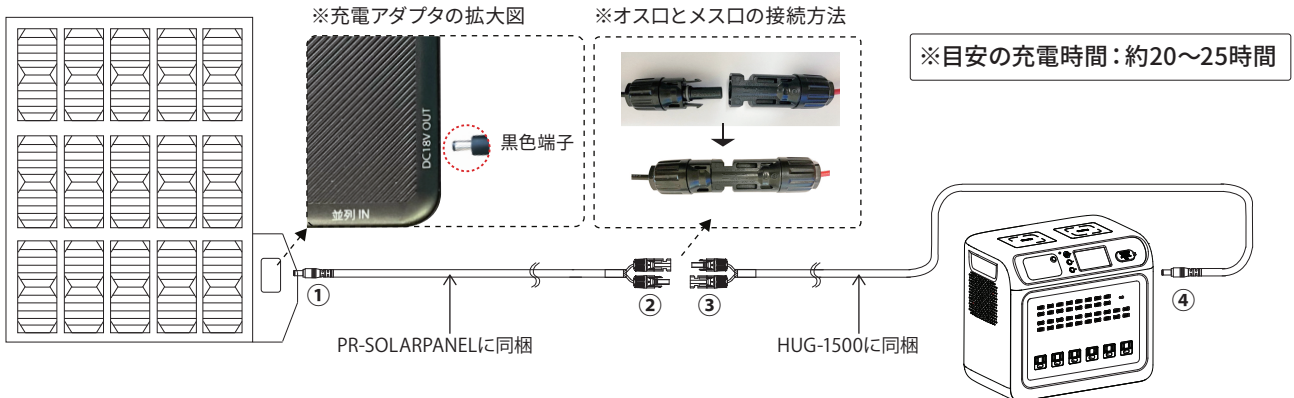


# PR-HUG-1500 & PR-SOLARPANEL-100F2の接続ガイド

## ■ PR-SOLARPANEL-100F2×1枚 (100W) での接続方法

1. PR-SOLARPANEL-100F2を直射日光が最も多く当たる場所に置いてください。以下【接続配線図】をご覧ください。

### 【接続配線図】

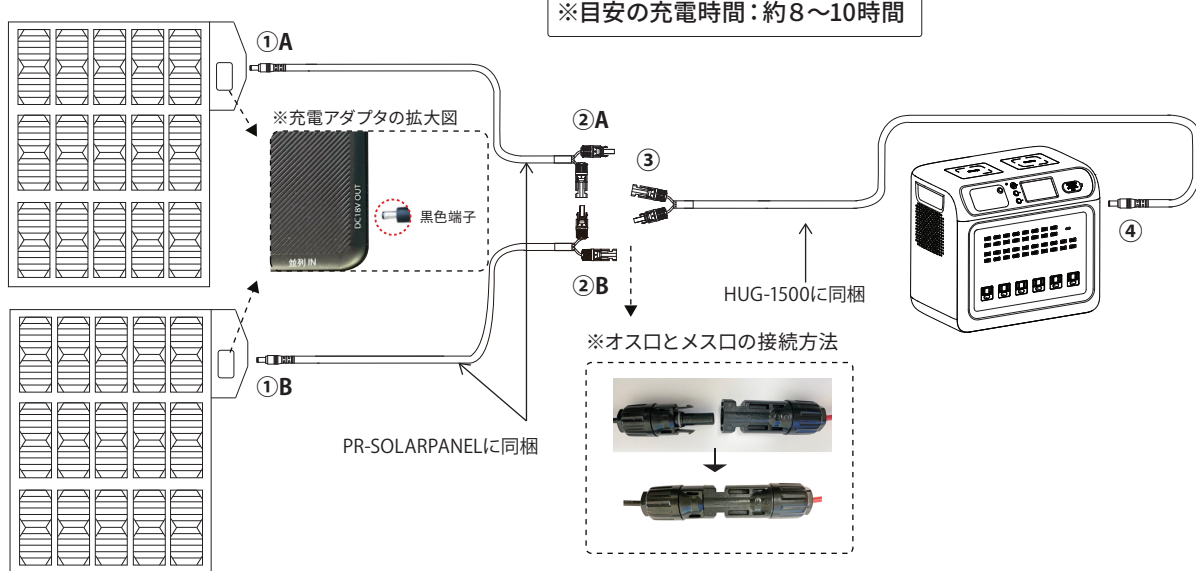


- ①の黒色端子をソーラーパネルのDC18V OUT口に接続してください。
- ②の端子と③の端子はそれぞれオス口とメス口を合わせて接続してください。  
(※オス口とメス口の接続方法は上記の拡大図をご参照ください。)
- ④の黒色端子をHUG-1500のINPUT入力口に接続してください。
- HUG-1500の充電が感知されると自動的にHUG-1500の電源がONになり、インジゲーターが点滅します。
- HUG-1500が満充電になると、自動的に充電を停止します。

## ■ PR-SOLARPANEL-100F2×2枚 (200W) での接続方法

1. PR-SOLARPANEL-100F2を直射日光が最も多く当たる場所に置いてください。以下【接続配線図】をご覧ください。

### 【接続配線図】



- ①Aと①Bの黒色端子を各ソーラーパネルのDC18V OUT口に接続してください。
- ②Aのメス口と②Bのオス口、②Aのオス口と③のメス口、②Bのメス口と③のオス口をそれぞれ接続してください。  
(※オス口とメス口の接続方法は上記の拡大図をご参照ください。)
- ④の黒色端子をHUG-1500のINPUT入力口に接続してください。
- HUG-1500の充電が感知されると自動的にHUG-1500の電源がONになり、インジゲーターが点滅します。
- HUG-1500が満充電になると、自動的に充電を停止します。

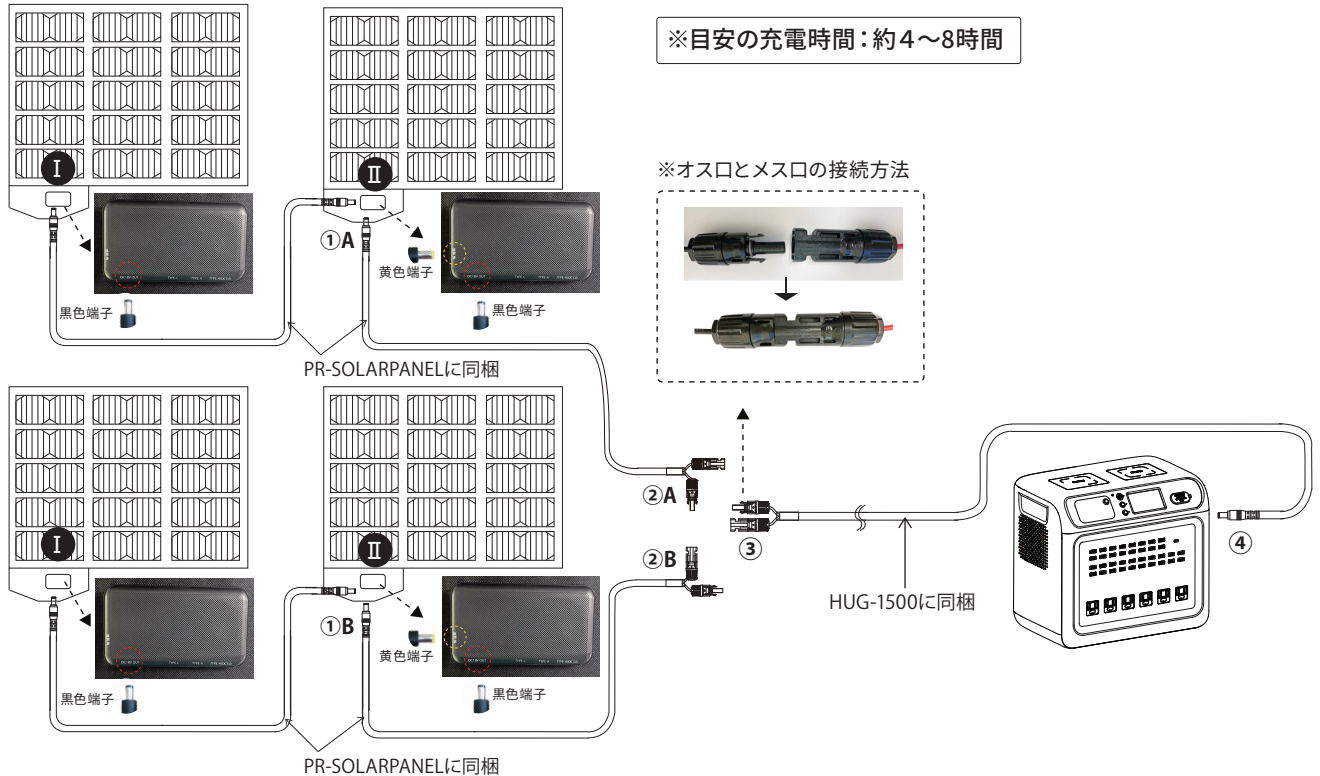
# PR-HUG-1500 & PR-SOLARPANEL-100F2の接続ガイド

## ■ PR-SOLARPANEL-100F2×4枚 (400W) での接続方法

1. PR-SOLARPANEL-100F2を直射日光が最も多く当たる場所に置いてください。以下【接続配線図】をご覧ください。
2. PR-SOLARPANEL-100F2を2枚ずつ2組組み合わせ合わせて接続します。

並列接続ケーブルの黄色端子を【II】ソーラーパネル充電アダプタ部の並列IN口（側面）に繋ぎ、【I】ソーラーパネル充電アダプタ部の黒色端子をDC18V OUT口に繋ぎます。

### 【接続配線図】



※目安の充電時間：約4～8時間

※オス口とメス口の接続方法

※接続するケーブルは、各パネルに付属しておりますので、残ったケーブルは予備としてご利用ください。

3. ①Aと①Bの黒色端子を各ソーラーパネルのDC18V OUT口に接続してください。
4. ②Aのオス口と②Bのメス口を接続、②Aのメス口と③のオス口を接続、②Bのオス口と③のメス口を接続してください。  
（※オス口とメス口の接続方法は上記の拡大図をご参照ください。）
5. ④の黒色端子をHUG-1500のINPUT入力口に接続してください。
6. HUG-1500の充電が感知されると自動的にHUG-1500の電源がONになり、インジゲーターが点滅します。
7. HUG-1500が満充電になると、自動的に充電を停止します。

### ⚠【注意事項】

- (ア) 雨天時の屋外使用は避けてください。（曇りの時、ソーラーパネルで充電は出来ません）
- (イ) ソーラーパネルの表面受光部の取り扱いには十分注意してください。
- (ウ) 充電する際は、ソーラーパネルの上に物をのせないでください。
- (エ) 一般的にソーラーパネルは動作中、若干の温度上昇がありますが、異常ではありません。
- (オ) ソーラーパネルで充電しながらHUG-1500へ電子機器をつながないでください。蓄電池の性能を劣化させ、寿命が短くなる要因となります。